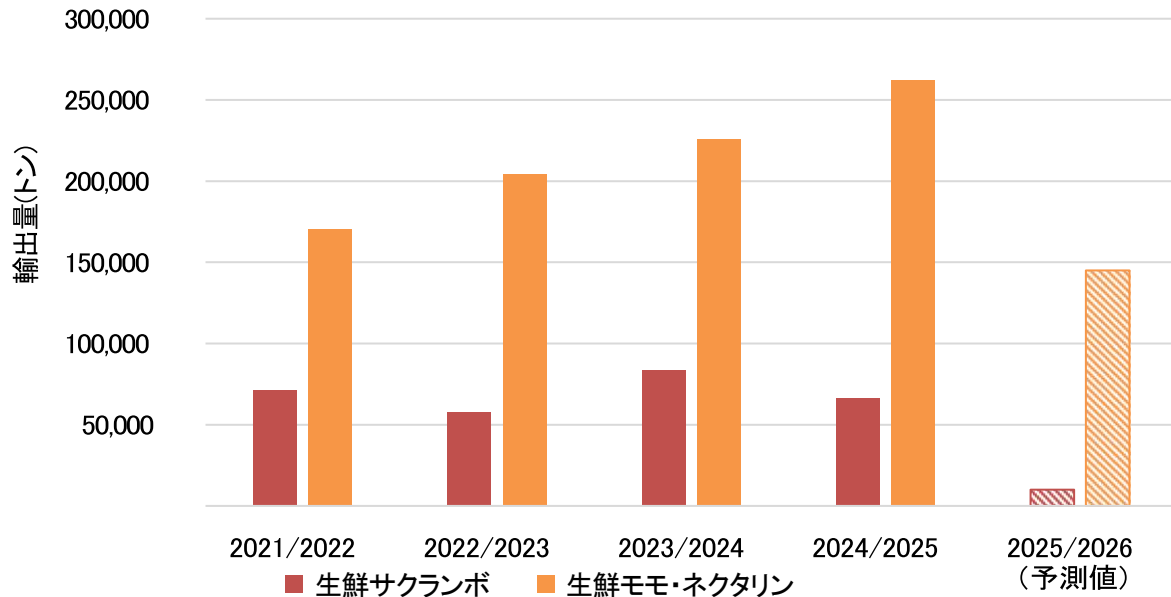


世界の核果類事情と市場動向(モモ、サクランボ)

米国農務省海外農業局 2025年9月25日

トルコの核果類輸出は春霜のため減少の予想



トルコの核果類の2025/26販売年度(年度)の生産量及び輸出量は、春の霜害のため大幅に減少すると予測される¹。生鮮モモ・ネクタリンの輸出量は、45%減の14万5千トンと見込まれる。生鮮サクランボの輸出量は、85%減の1万トンと予測される。これらが予想どおりであった場合、トルコは2024/25年度のモモ・ネクタリン輸出国第1位から、2025/26年度には第2位に転落し、サクランボ輸出国としては第3位から第8位タイに後退することとなる。

トルコでは2025年4月に広範囲に降霜があり、全国の果実生産に影響を与えた。加えて、今年の核果類の生産は干ばつ、降雹、及び過剰な降雨によって悪影響を受けた²。モモ・ネクタリンの生産量は前年比45%減の64万9千トン、サクランボの生産量はほぼ60%減の40万トンとなった。悪天候に見舞われた2025/26年度の前の10年間には、多収性品種の導入とネクタリン栽培面積の拡大によって、モモ・ネクタリンの生産量はほぼ倍増した³。サクランボの栽培面積は横ばいであったが、近年の果樹園の近代化の取り組みにより収量は向上した。

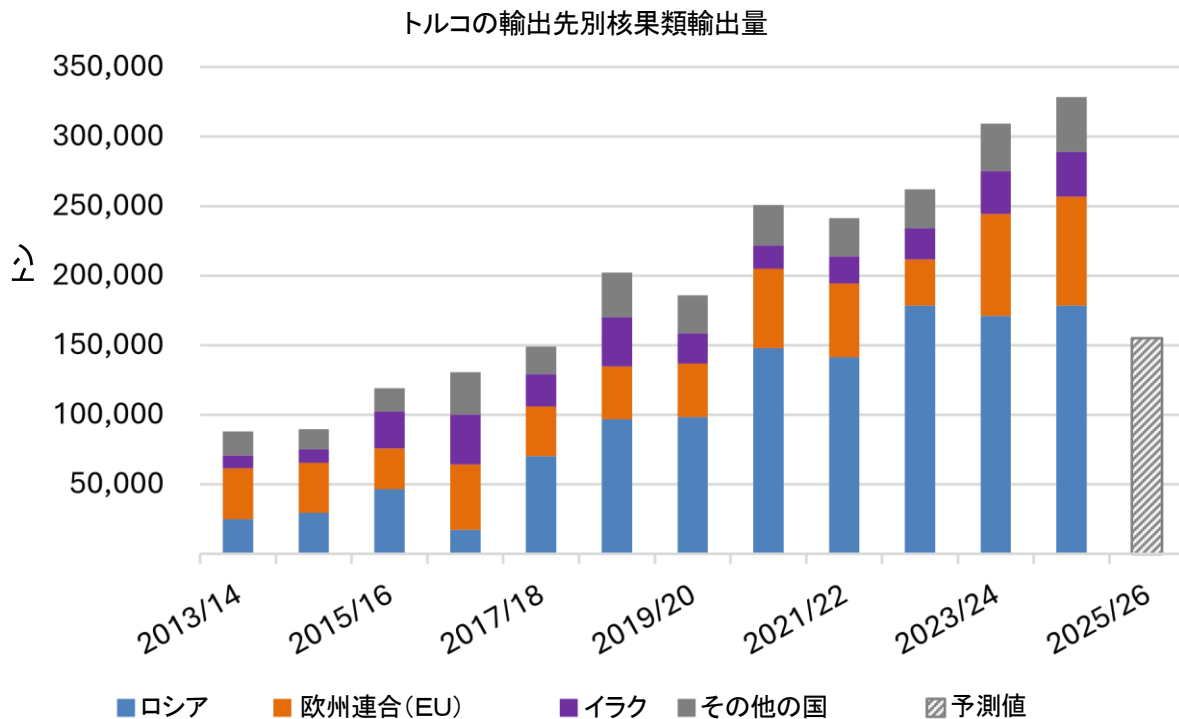
サクランボの輸出単価は、販売年度の最初の3カ月間で前年と比較して2倍以上に上昇したが、国内価格はそれ以上に上昇し、生産量のうち国内で消費される割合の増大につながった。サクランボの国内消費率は、生産量の約98%と予測される(2024/25年度は93%)。モモ・ネクタリンの国内消費率は、過去数年と同様に生産量の78%と予測される。

トルコの核果類輸出の上位3市場は、ロシア、欧州連合(EU)及びイラクである。販売年度の最初の6カ月間において、すべての国への生鮮モモ・ネクタリンの出荷量が50%以上減少する中で、トルコは2018/19年度以来トップの座にあるロシア市場を維持するため輸出を集中させている。イラク及びEUを含む他の主要市場では、出荷量はより高い割合で減少したが、他の北半球の供給国から補う選択肢は限られている。

1 生鮮モモ・ネクタリンの2025/26販売年度は2025年1月から12月である。生鮮サクランボの2025/26販売年度は2025年4月から2026年3月である。この記事では、核果類は生鮮モモ、ネクタリン及びサクランボを指す。

2 詳細については、海外農業局アンカラ事務所(トルコ)「[核果類年次報告書](#)(2025年8月)」参照

3 詳細については、海外農業局「[世界の市場と貿易: 生鮮モモ及びサクランボ](#)(2022年9月)」参照

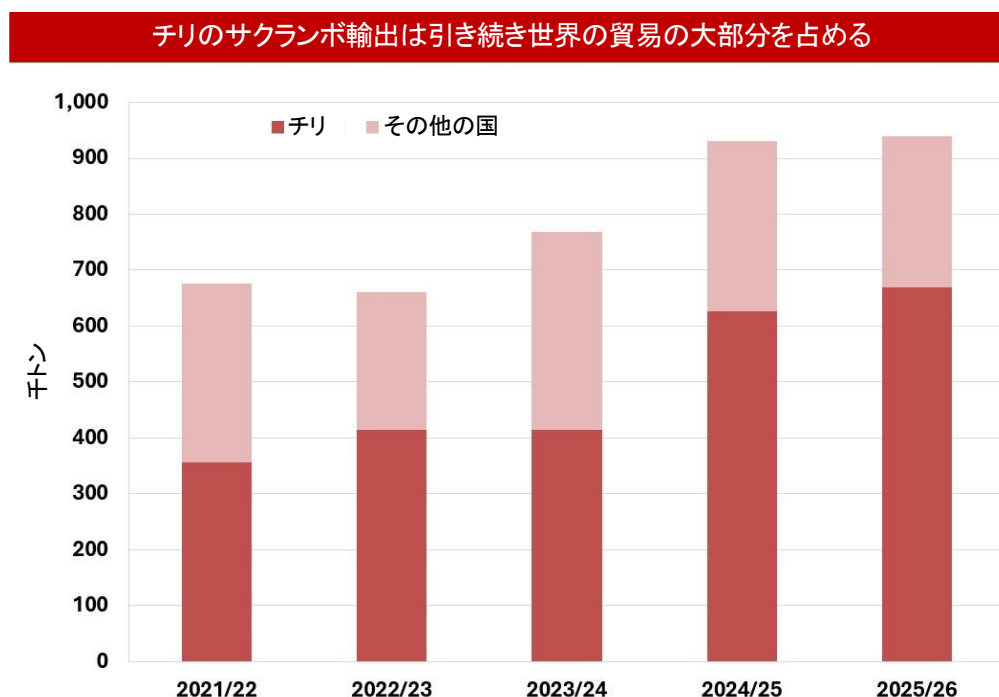


出典: Trade Data Monitor, LLC.

トルコの生鮮サクランボの上位3市場すべてへの輸出量は、2025/26年度の最初の3カ月間で約86%減少した。ロシアはウズベキスタン、イラン、アゼルバイジャンからサクランボを調達できるため、すべての供給国からの合計輸入量の減少はわずかに留まると予想されるが、トルコは歴史的にEUの輸入量の4分の3を占めているため、EUの生鮮サクランボ輸入量は60%減少するものと予測される。

トルコの収穫量の減少は主要な貿易相手国以外にも影響を与えると見られ、他の供給国がトルコの減収を埋合せできないため、結果的に2025/26年度の世界の生鮮核果類の消費量は減少するものと見込まれる。

2025/26年度の生鮮サクランボの概要



世界の生鮮サクランボ生産量は、トルコ、EU、米国の減収が中国及びチリの増収を上回るため、10%以上の減となる460万トンと予測される。このとおりになれば、世界の生産量は6年ぶりの減少となる。米国の生産量は1万8千トン減の40万3千トンと予測され、これは主にカリ

フォルニア州及びミシガン州におけるサクランボ収穫量の減少によるものである。EUの生産量は、ポーランド、ギリシャ、イタリアにおける春霜の影響がスペインの増収を上回るため、11万8千トン減の64万4千トンと予測される。

世界の生鮮サクランボ消費量は減少すると予測される。最大の減少はトルコ及びEUで予想され、これは両国/地域における収穫量の減少によるものである。

世界の生鮮サクランボ輸出量はほぼ横ばいの93万9千トンと予測される。チリの輸出量は10%近く増加し、史上最高の67万トンに達すると予測される。この増加は、トルコの輸出量が5万6千トン減の1万トンと予測されることで吸収される。チリの出荷量の増加が予想され、中国の輸入量は4万6千トン増の60万トン、米国の輸入量は6千トン増の3万トンと予測される。これが実現すれば、両国にとって記録的な輸入水準となるが、トルコからの供給減少によるEU及びロシアの輸入量の減少により吸収される。

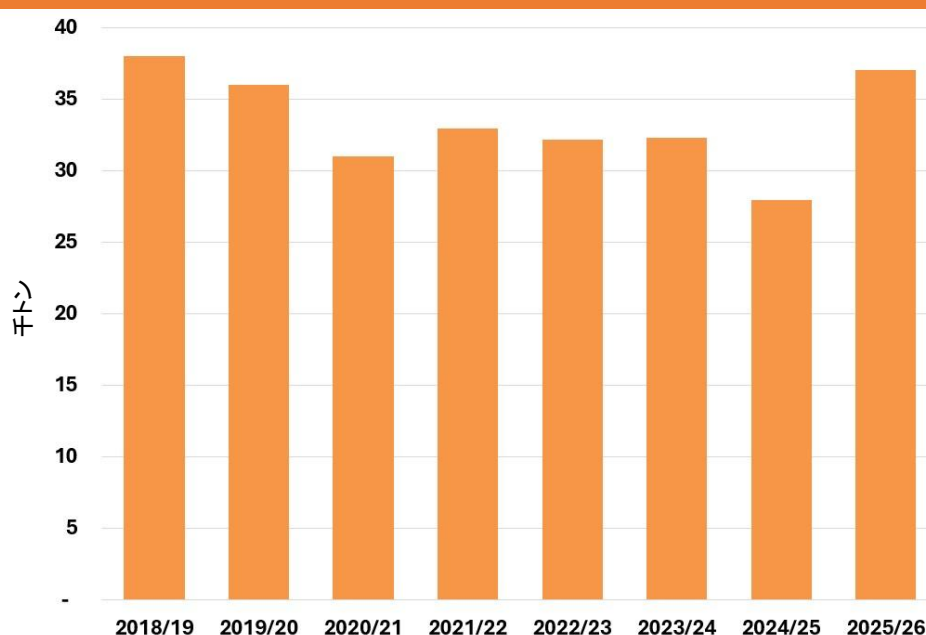
2025/26年度の生鮮モモ・ネクタリンの概要

世界の生鮮モモ・ネクタリンの生産量は、上位4つの生産国における収穫量の減少が予測され、6%減の2,380万トンと見込まれる。予想どおりであれば、世界の生産量は5年ぶりの減少となる。中国の生産量は、主要産地における干ばつと春霜の影響により、60万トン減の1,700万トンと予測される。EUの生産量は、最大の生産国であるスペインでの霜害とギリシャでの春霜の影響により、10%近くの減となる310万トンと見込まれる。トルコ及び米国の生産量も前年比で減少すると予測される。

中国、EU、トルコではモモ・ネクタリンの収穫量の減少により国内消費量が減少し、世界の生鮮モモ・ネクタリン消費量も減少すると見込まれる。

世界の生鮮モモ・ネクタリン輸出量は、トルコ及びEUの輸出量の減少により、10%以上の減となる92万2千トンと予測される。トルコからの出荷量の減少により、ロシア、イラク、EUの輸入量はすべて減少すると見込まれる。ロシアの輸入量は31万トンと予測され、記録的であった前年を20%近く下回るが、ロシアは依然として大差をつけて世界最大の輸入国である。米国の輸入量は、販売年度の初期におけるチリからの出荷量の増加により、この7年間で最も高い水準になると予測される。

米国のモモ・ネクタリン輸入量は7年振りの高水準の予測



サクランボ(甘果及び酸果、生鮮) 主要国の生産需給統計
(千トン)

	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24	2024/25	2025/26 9月予測
生産量						
中国	520	630	680	760	850	900
チリ	386	392	471	470	684	730
EU	653	726	828	850	762	644
米国	329	406	308	401	421	403
トルコ	914	874	833	948	933	400
ロシア	306	332	357	325	325	325
ウズベキスタン	256	287	298	305	305	305
イラン	271	250	240	280	280	280
ウクライナ	238	256	238	216	216	216
セルビア	181	171	187	160	160	160
その他	248	228	262	278	260	275
合 計	4,301	4,551	4,702	4,993	5,197	4,638
国内消費量						
中国	856	948	1,058	1,148	1,403	1,498
EU	688	751	841	895	808	656
ロシア	417	440	457	445	428	420
トルコ	827	803	775	865	867	390
米国	274	350	293	341	361	350
ウズベキスタン	224	226	271	254	271	250
イラン	244	230	227	251	253	245
ウクライナ	239	257	239	217	216	216
セルビア	164	159	173	151	152	158
シリア	36	38	64	63	60	63
その他	300	310	272	303	310	335
合 計	4,269	4,512	4,669	4,932	5,127	4,581
輸入量						
中国	336	319	378	388	554	600
ロシア	111	108	100	120	103	95
カナダ	26	32	19	31	36	35
米国	13	21	27	21	24	30
EU	53	44	29	58	58	23
韓国	17	19	11	16	17	23
台湾	13	14	12	12	16	20
英国	14	16	14	12	13	15
カザフスタン	18	29	9	11	7	10
サウジアラビア	7	5	5	7	6	7
その他	29	29	25	32	26	23
合 計	634	637	628	707	861	881
輸出量						
チリ	353	356	415	414	626	670
米国	67	77	42	82	85	83
ウズベキスタン	32	61	26	51	35	55
イラン	27	20	13	29	27	35
アゼルバイジャン	31	20	29	36	26	20
モルドバ	10	8	13	18	13	13
EU	15	19	16	12	12	11
アルゼンチン	6	5	5	7	8	10
カナダ	7	10	12	8	1	10
シリア	6	6	7	10	13	10
その他	112	93	81	102	86	22
合 計	664	675	660	769	931	939

販売年度は、北半球諸国では第1年次の4月に始まり、南半球諸国では第1年次の11月に始まる。サクランボには、甘果オウトウと酸果オウトウを含む。

モモ・ネクタリン(生鮮) 主要国の生産需給統計
(千トン)

	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24	2024/25	2025/26 9月予測
生産量						
中国	15,000	16,000	17,000	17,500	17,600	17,000
EU	3,224	2,907	3,120	3,299	3,406	3,120
米国	715	742	693	654	748	732
トルコ	890	892	1,008	1,077	1,179	649
イラン	605	548	577	614	614	614
メキシコ	173	217	238	258	266	266
ウズベキスタン	184	193	212	218	218	218
チリ	160	171	161	173	199	206
ブラジル	202	199	209	201	201	201
南アフリカ	175	181	201	188	188	188
その他	560	643	638	654	655	641
合 計	21,888	22,693	24,058	24,835	25,274	23,835
国内消費量						
中国	14,959	15,989	16,982	17,482	17,576	16,975
EU	3,058	2,813	3,036	3,210	3,323	3,050
米国	686	692	664	641	715	709
イラン	505	481	527	524	526	534
トルコ	727	722	804	851	917	504
ロシア	324	292	364	377	427	353
メキシコ	195	257	266	287	297	296
ブラジル	214	210	221	216	213	216
南アフリカ	145	151	174	160	159	159
アルゼンチン	96	166	149	147	152	152
その他	959	885	888	914	922	895
合 計	21,869	22,657	24,075	24,809	25,225	23,842
輸入量						
ロシア	286	250	317	334	384	310
イラク	76	59	53	94	99	75
英国	63	57	64	67	72	70
中国	37	33	45	43	54	61
EU	39	43	41	48	59	50
カザフスタン	53	32	24	20	37	45
米国	31	33	32	32	28	37
カナダ	41	41	36	28	38	35
キルギス	23	13	27	28	29	35
サウジアラビア	49	39	36	45	32	35
その他	228	190	154	174	184	176
合 計	926	789	829	913	1,013	929
輸出量						
チリ	99	112	104	115	141	146
トルコ	163	170	204	226	262	145
EU	180	137	125	137	142	120
ウズベキスタン	86	56	77	92	104	100
中国	78	45	63	60	78	86
イラン	100	67	50	90	88	80
ヨルダン	54	59	42	56	64	65
アゼルバイジャン	8	23	27	45	56	60
米国	61	83	61	46	61	60
南アフリカ	32	31	29	29	30	30
その他	61	43	31	43	37	30
合 計	921	825	812	938	1,062	922

販売年度は、北半球諸国では第1年次の1月に始まり、南半球諸国では第1年次の11月に始まる。